

# 「しま」の文化会議

## ～ 隠岐と後鳥羽院から考える ～

令和8（2026）年3月15（日）13:00～15:00@島民ホール



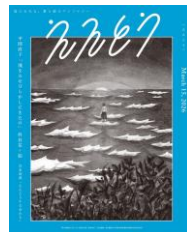
### 基調講演

「隠岐・海士町における芸術祭の可能性について」

### ゲスト

宮本 武典氏

(キュレーター/東京芸術大学准教授/前橋国際芸術祭プログラムディレクター)



### 本オープニングイベントの見どころ3点

- \* 「歌を紡いで」のお披露目！  
島の合唱団「ごとばんハーモニー」による、後鳥羽院の和歌にインスピレーションを受けた新曲「歌を紡いで」をイベント冒頭にお披露目予定です！
- \* 本芸術祭の各プログラム/作品紹介  
オリジナルテーマ「しまのいろをみるかな」に込めた各プログラム/作品 企画者の思いを、トークイベント形式でご紹介いたします！
- \* 基調講演  
本芸術祭の1作品、タブロイド版フリーペーパー「海をこえて島にわたる、歌と絵のアンソロジー『えんとう』」制作、宮本武典氏を迎え、基調講演をいただきます。  
本イベントご参加皆さまへは、歌人 平岡直子さんが海士町での事前取材（令和7年12月）をもとに詠まれた新作短歌15首「魂を見せびらかしにきたの」（絵=柗有花）掲載ZINE『えんとう』をお渡しします。



<主催> 後鳥羽院顕彰事業実行委員会  
<申込> 3月15日(日)12時までには右記フォームよりお申込みください。  
<問合せ先> gotobansan.art@gmail.com



波を感じて 波を生む  
gotobansan,art

